

Open Apereo 2016

100% Open for Education

参加報告

常盤祐司, 藤井聡一郎 - 法政大学
畠山久志 - 首都大学東京
出口大輔 - 名古屋大学
梶田将司 - 京都大学



Contents

- カンファレンス概要
- Ja Sakaiセッション
- Sakai 11
- ラーニングアナリティクスとIMS 標準の動向
- uPortal & CAS の開発状況
- NGDLE の開発プラットフォームとしてのSakai



カンファレンス概要 JaSakaiセッション



カンファレンス概要



Apereo Conference
2016/5/23-25

会場：NYU, NYC

参加者：300名

日本からの参加：

京都大学 1, 名古屋大学 2,
法政大学 2, 首都大学東京 1

セッション数：100

Sakai 22, uPortal 6, LA 5,
CAS 4, LTI 3, Portfolio 3



Open Summit
2016/5/22

Sakai/Ja Sakai Community History



2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
<p>Sakai</p> <p>Sakai/Aperero Conference</p> <p>★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★</p>													<p>Baltimore</p>
<p>Ja Sakai</p> <p>Ja Sakai Conference</p> <p>★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★</p>													<p>Miami</p>
<p>Membership</p>													<p>OPEN APERERO 2016 100% OPEN 22-25 MAY - NYU</p>
<p>名古屋大学</p> <p>法政大学 HOSEI University</p> <p>大阪大学 OSAKA UNIVERSITY</p> <p>関西大学</p> <p>京都大学 KYOTO UNIVERSITY</p> <p>KEL KANEMATSU ELECTRONICS LTD.</p> <p>NS Solutions</p> <p>asahi net international</p>													<p>法政大学</p> <p>名古屋大学</p> <p>熊本大学</p> <p>関西/大阪</p> <p>法政大学</p> <p>京都大学</p> <p>名古屋大学</p> <p>法政大学</p> <p>首都大学東京</p>

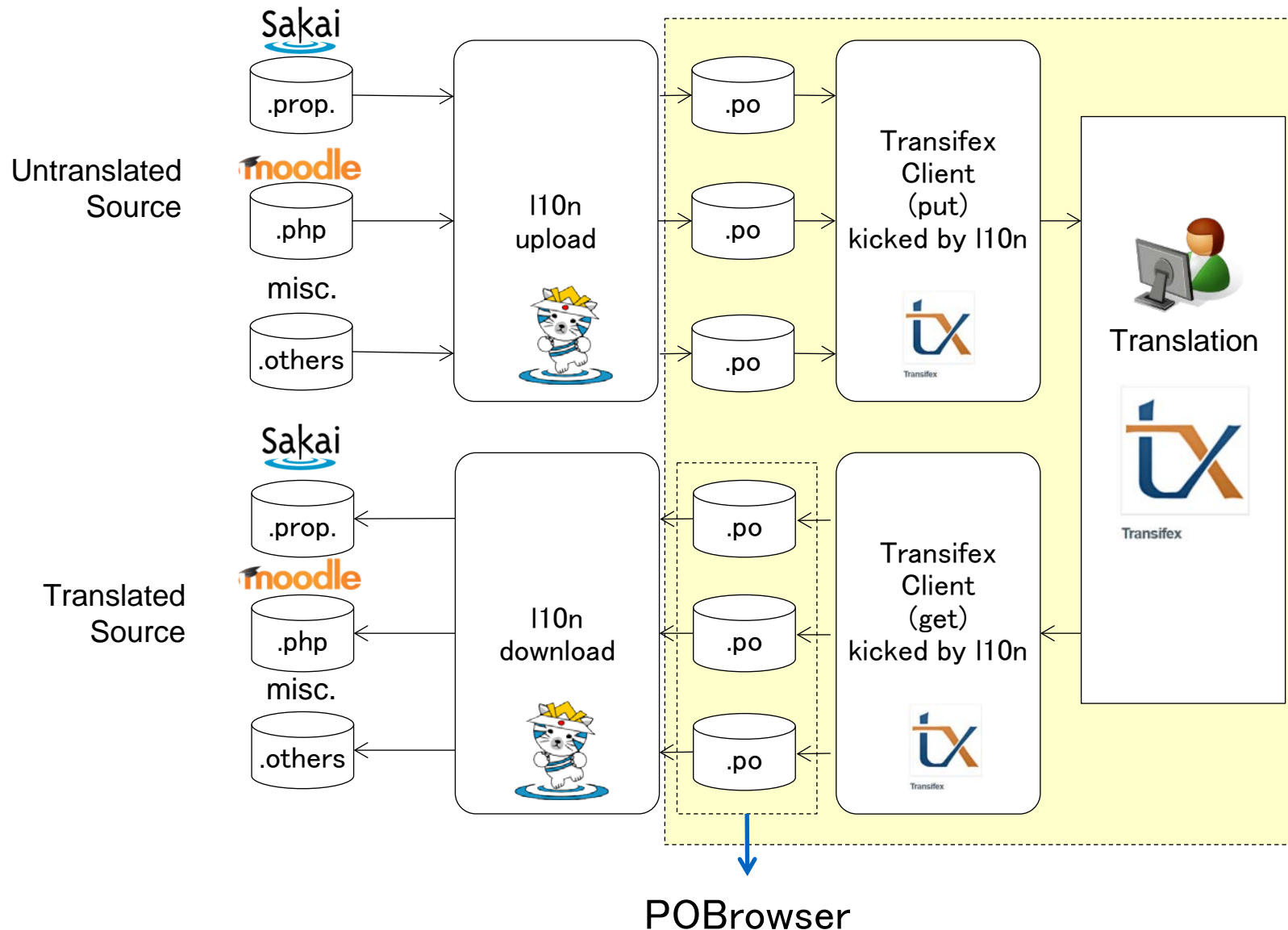
Ja Sakai Panel Session

プログラムと発表者

- Community translation using Transifex (常盤, 出口)
- Learning analysis using IMS Caliper (常盤)
- LTI based presentation evaluation tool (藤井)
- Showcase of Sakai in universities
 - 首都大学東京 (畠山)
 - 京都大学(梶田)



Same Translation procedure will be applied thanks to gettext PO file format



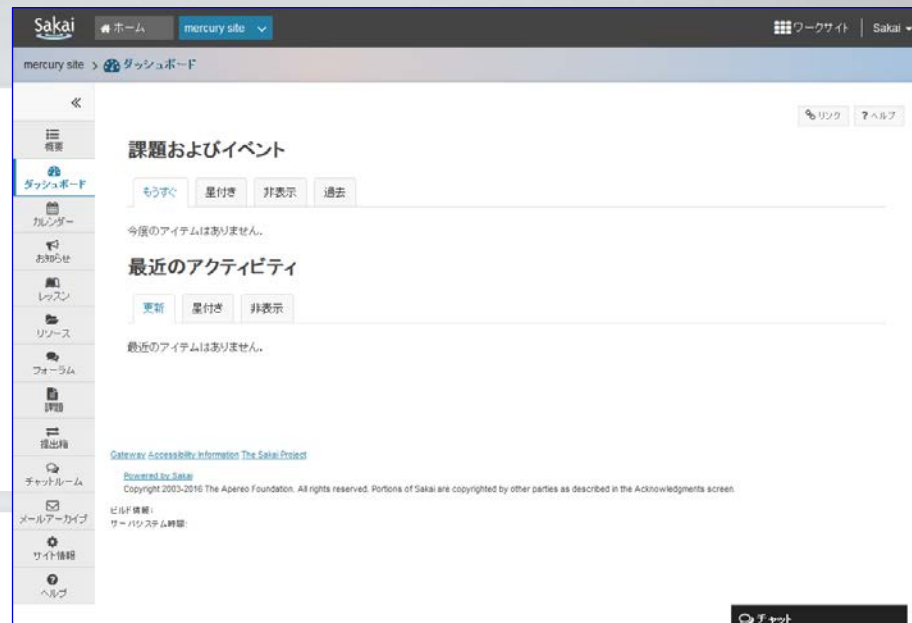
Sakai 11



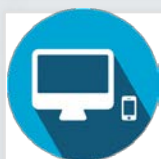
Sakai 11

- 2016年7月リリース

- オンライン学習に必要な機能を標準で搭載
- IMS標準に対応し他システムとの連携が容易
 - IMS Learning Tool Interoperability (LTI)
 - IMS Question and Test Interoperability (QTI)など
- 主要言語に対応



インターフェースの改良



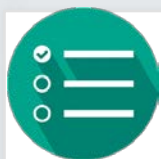
- レスポンシブデザインの採用
 - 様々なデバイス・画面サイズでも適切に表示
 - アクセシビリティへの対応改善



- 成績簿機能 “Gradebook” のインターフェイス改良
 - 受講生の得点をスプレッドシートで一覧表示
 - 個別項目・インポート/エクスポート操作の改善



主な機能改良・追加



- 新テスト・クイズツール “STEP”
 - 設定項目の簡素化
 - グループ/個人に応じて出題する配信オプション



- システム全体での通知 “PA System”
 - 管理者からユーザへお知らせするための機能
 - メンテナンスなどの告知をタイムリーに通知



Sakai 11 事例



PA systemによるテストメッセージ

Sakai ホーム mercury site ワークサイト 晶子

mercury site > リソース

サイトリソース ゴミ箱 ファイル転送 権限 オプション クォータを確認 リンク ヘルプ

すべてのサイトファイル / mercury site リソース

移動 コピー ゴミ箱に移動する 表示 非表示 列を表示

タイトル	アクセス	作成者
mercury site リソース	アクション	
HTML5実習	アクション サイト全体	晶子 五十嵐
コンテンツ制作	アクション サイト全体	晶子 五十嵐
サンプルデータ	アクション サイト全体	晶子 五十嵐
CIMG0014.JPG	アクション サイト全体	晶子 五十嵐
CIMG0027.JPG	アクション サイト全体	晶子 五十嵐
CIMG0054.JPG	アクション サイト全体	晶子 五十嵐
ソフトウェア	アクション サイト全体	晶子 五十嵐

他のサイトからコンテンツをコピー

リソース

- 概要
- ダッシュボード
- カレンダー
- お知らせ
- リソース
- フォーラム
- 課題
- 提出箱
- チャットルーム
- メールアーカイブ
- Gradebook

Sakai ツール ワークサイト

mercury site > リソース

サイトリソース ゴミ箱 権限 オプション

クォータを確認

すべてのサイトファイル / mercury site リソース

移動 コピー ゴミ箱に移動する 表示 非表示

- mercury site リ...
- HTML5実習
- コンテ&...
- サブ&...
- CIMG0014.JPG
- CIMG0027.JPG
- CIMG0054.JPG
- ソフト&...

hosei.ac.jp/.../mercury-41... チャット

Sakai ツール ワークサイト

- 概要
- ダッシュボード
- カレンダー
- お知らせ
- リソース
- フォーラム
- 課題
- 提出箱
- チャットルーム
- メールアーカイブ
- Gradebook
- サインアップ
- 名簿
- サイト情報
- ヘルプ

c4.media.hosei.ac.jp/portal/site/mercury/tool/mercury-410?panel=Main#totoolmenu



Sakai 11 事例

PA systemによるテストメッセージ

Sakai ホーム tmx 11 Autumn_2016

ワークサイト 晶子

tmx 11 Autumn_2016 > GRADEBOOK

成績 インポート/エクスポート パーミッション 設定 リンク ヘルプ

成績簿アイテムを追加 すべての変更が保存されました。

2人の受講生を表示

Sakai 11 事例

学生	コース成績	test
受講者をフィルタ		合計: 40 締切 -
鈴木 一朗 (student01)	F (16%)	
田中 次郎 (student02)	F (24%)	

Gateway Accessibility Information The Sakai Project

- Powered by Sakai
- Copyright 2003-2016 The Apereo Foundation. All rights reserved. Portions

Gradebook

PA systemによるテストメッセージ

Sakai ホーム tmx 11 Autumn_2016

ワークサイト 晶子

tmx 11 Autumn_2016 > サイト情報

次のサイト情報を確認: tmx 11 Autumn_2016

* サイトタイトル tmx 11 Autumn_2016

学期 Autumn 2016

サイト言語

- English - United Kingdom [en_GB] 英語 - イギリス
- English - United States [en_US] 英語 - アメリカ合衆国
- English - United States (DEBUG) [en_US_DEBUG] 英語 - アメリカ
- español - España [es_ES] スペイン語 - スペイン
- 日本語 - 日本 [ja_JP] 日本語 - 日本

説明 (サイトのホームページに表示されます)

ソース

スタイル 書式 フォント

チャット

授業ごとに言語設定が変更可

開発とその支援体制

- OSSプロダクトとしてソースコードやタスクを管理
 - GitHub : ソースコード
 - JIRA : バグ・機能改善等のタスク管理
- コミュニティ主導で開発
 - チュートリアルセッションなどを通じてプロジェクトへの新規参入を受け入れる体制



uPortal & CASの開発状況



uPortalの開発状況

- uPortal のリリース状況
 - uPortal 4.2.1 (2015 年 9 月 30 日)
 - uPortal 4.2.2 (2016 年 4 月 22 日)
 - uPortal 4.3.0 (2016 年 4 月 25 日)
 - 122 のJIRA チケットに対応
 - uPortal 4.3.1 (2016 年 10 月 20 日) ← 最新安定版
 - 32個のJIRAチケット (14バグ, 8改善)

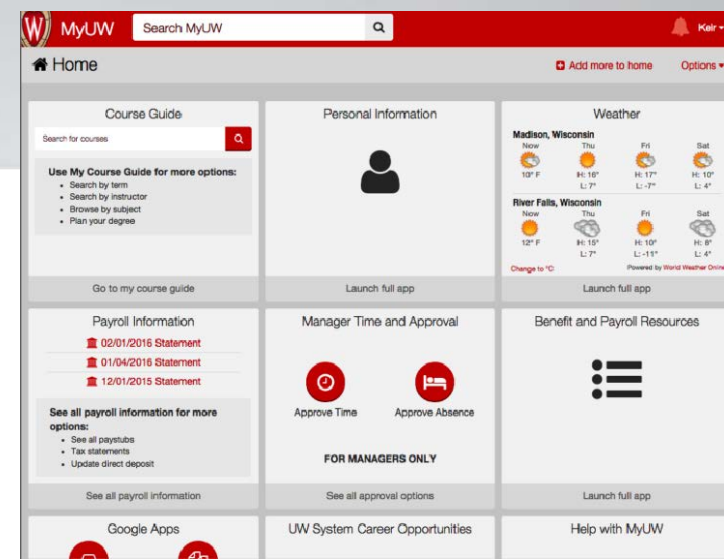


uPortal 4.3.0 の改善点と展開

- Java 8 & Tomcat 8 のサポート（バージョン4.2.2以降）
- Bootstrap 3.3.5 への対応
- パフォーマンスチェックの高速化
- REST API の追加と更新
- uPortalとAngularJSを組み合わせた新しいポータルダッシュボードの枠組みの紹介



AngularJSポータル



- ウィスコンシン大学で開発が進められている
 - <https://github.com/UW-Madison-DoIT/angularjs-portal>
- Javascriptによるクライアントサイドでの描画によりuPortalのダッシュボードの見た目を大幅に変更
 - アプリ（Portletの簡易表示）をタイル状に配置
 - レスポンシブデザインにより各端末で最適な表示
 - uPortalのデータをバックエンドで利用
 - 既存のポータル環境と併用が可能



CASの開発状況

- リリース状況
 - 4.1.10 (2016年11月4日) 4.2.7 (2016年11月3日)
- CAS 3.x はメンテナンスが十分なされていない
 - 速やかに 4.1.x , 4.2.x への移行がアナウンスされた
- CAS 5.0 系の開発状況 (5.0.0が11月7日 にリリース)
 - CASの内部動作を隠蔽して設定の簡易化
 - 4.x.x 系との namespace scheme/type の互換性に注意



ラーニングアナリティクスと IMS 標準の動向



ラーニングアナリティクスとIMS 標準の 動向

- LAI: Learning Analytics Initiativeの活動報告
- ラーニングアナリティクス関連のセッション
 - Is Your Institution Ready for Open Learning Analytics? (Unicon)
- IMS標準に関するセッション
 - Apereo Open LRS Integrating LMS, ePortfolio and Multimedia Analytics (University of Notre Dame)
 - Lessons Learned from using LTI Integrations at NYU (New York University)



Learning Analytics Initiative 報告



- ❖ Learning Analytics Initiative
 - ❖ ラーニングアナリティクスのためのOSSを提供
 - ❖ <https://www.apereo.org/communities/learning-analytics-initiative>
 - ❖ <https://confluence.sakaiproject.org/display/LAI/Learning+Analytics+Initiative>
- ❖ Learning Record Store (LRS): 学習記録を蓄積
 - ❖ IMS Caliperのサポート、xAPIとCaliperの連結を開発中
- ❖ Dashboard: 学習ログを元にユーザへ情報を提示
- ❖ Learning Analytics Processor (LAP): LRSに蓄積されたデータを解析
- ❖ Student Success Plan (SSP): 学生のドロップアウト検知



ラーニングアナリティクス関連のセッション

- Is Your Institution Ready for Open Learning Analytics? (Unicon)
 - 組織がラーニングアナリティクスを導入する際に考慮すべき項目について
- Apereo Open LRS Integrating LMS, ePortfolio and Multimedia Analytics (University of Notre Dame)
- Sakaiとeポートフォリオ、KalturaのログをLRSに集約してダッシュボードに表示



IMS 標準に関するセッション

- Apereo Open LRS Integrating LMS, ePortfolio and Multimedia Analytics (University of Notre Dame)
 - 学習ログの格納にIMS Caliperを使用
- Lessons Learned from using LTI Integrations at NYU (New York University)
 - LTIに対応したツールの開発・運用について





The key to open source is it just has to keep going.

Because when one of the other LMS makes a big mistake, schools are going to turn and say "Sakai has always been here, and it's free, and it works well. That is what I need."

My job is to keep the fire burning, even if it's a small fire, so that if other fires go out, mine will be the salvation.

Charles Severance

